

立命館アジア太平洋大学 つくみイルカ島インターンシップ[®]発表会

『イルカ島における環境教育を促進するアクティビティの提案』内容

- 1.環境問題と関連するアクティビティ
- 2.雨の日でもできるアクティビティ
- 3.多言語表示であること

つくみ観光市民講座

参加無料

●日時

令和6年1月14日(日) 14時～

●会場

津久見市民会館 第1会議室

●内容:

- ①教授・学生の紹介
- ②概要・目的
- ③成果報告会(3グループ)
- ④質疑応答等

●対象:どなたでも参加可能

●定員:100名程度

【コメンテーター】

ワイルドライフ・ツーリズム

オーストラリア協会会長

グリーン・ロンダ氏

※ワイルドライフ・ツーリズム

野生動物の観察や触れ合いを目的とした観光形態である。保護地区など自然環境下で動物を観察するものから、動物園や水族館などの飼育環境下で動物と触れ合うものまで幅広い。

令和5年11月26日～28日の2泊3日で津久見市にて、立命館アジア太平洋大学の学生が環境保護の意識を高め、実践的な解決策を考えることを目的としたインターンシップを行いました。

「つくみイルカ島」観光等を巡る課題を学び、併せて環境教育の重要性について理解を深めるとともに、環境問題に関連したアクティビティの検討を行いました。具体的には、3班に分かれて現地視察、市や観光協会、イルカ島スタッフへのヒアリングを行い、課題を整理し、「環境問題対応」「雨天提供可能」「多言語表示」といった観点から成果を取りまとめました。

報告会を開催いたしますので、ふるってご参加ください。



【お問い合わせ先】

津久見市商工観光・定住推進課

0972-82-9542

津久見市観光協会

0972-82-9521